

平成 26 年度第 2 回

東御市地球温暖化対策地域推進協議会議事要旨

H27.3.5(木)13:30～16:00

中央公民館一階第一学習室

【出席者】

(委員：敬称略)

高橋 大輔、宮原 則子、郷原 辰実、笹平 英俊、梅垣 敦、関 正喜、佐藤 千枝、
森 まり子、新田 詔三、中澤 亥三、荻原 猛、工藤 浩平

〔欠席：白鳥 範男、川口 隆也、小野 賢一〕

(事務局)

山口市民生活部長、塚田市民課長、勝山課長補佐兼生活環境係長、赤川生活環境係主任

【配布資料】

- ・東御市地球温暖化対策地域推進協議会会議次第
- ・東御市地球温暖化対策地域推進協議会委員名簿
- ・東御市地球温暖化対策地域推進協議会設置要綱
- ・資料（A3カラー）

東御市地球温暖化対策地域推進計画 課別推進施策総括表（中期実行計画）

【議 事】

1. 開 会

2. 部長あいさつ

3. 自己紹介

4. 会議事項

(1) 東御市地球温暖化対策地域推進計画（中期）H26 年度進捗状況報告

承認

(2) 意見交換

5. その他

- ・エコマネジメント長野について（中澤委員）
- ・第二次東御市環境基本計画策定について（勝山課長補佐）

6. 閉 会

【審議内容】

4. 会議事項

(1) 東御市地球温暖化対策地域推進計画（中期）H26 年度進捗状況報告

赤川

動きのあった主な施策について報告します。

【施策 1】 環境をよくする条例に基づく野立て太陽光発電の 10 k W以上の届出について、届出件数が増え、合計で 2.7MWとなりました。

【施策 4】 事業者用太陽光利子補給（工場、会社、アパート等の屋根）について、今年度だけで 900 k Wの申請があり、中期計画目標の 1,040 k Wに達成見込みです。

【施策 10】 住宅用太陽光補助金について、 $3361.9+725.43+499.96$ ＝累計 4.5M Wとなり、野立て、事業所屋根とあわせると 8.6MWとなります。

【施策 52】 里山・森林の保全と活用について、間伐面積の累計は $320+32.9+70$ ＝422.9 ヘクタールとなり、2020 年中期計画の目標である 470 ヘクタールに到達見込みです。

(2) 意見交換

高橋会長

これに関して、質問があればお願いします。

【施策 9－2、5 について】

佐藤委員

市民病院のエントランスにある灯油ストーブは薪ストーブにするという検討はされたのか。

また、助産所の太陽光発電の実績は出ているのか。

塚田市民課長

薪ストーブにつきましては、支所のものについては 4 時ごろ消してしまうのですが、それ相応の職員がおりまして、常時薪をくべる作業が出来ますが病院の方は体制が取れなかったということかと思います。ご理解いただければと思います。

赤川

助産所の太陽光発電の実績につきましては、病院から資料を取り寄せます。

【施策 1 について】

中澤委員

太陽光発電のことですが、空き地に設置した場合地面に太陽が当たらなくなる訳ですよね。植物などが植生などの問題がありますよね。お茶などは直射日光があまり当たらない方が良いので間隔をあけて太陽光を設置した方が良い話を聞きました。植生に影響が出ないような太陽光パネル設置方法について、情報提供をするようなことはどうですか。そうすればみなさんやってくださるのではないですか。

勝山生活環境係長

野立太陽光パネルの架台の足を伸ばして、下で農作物をつくること（ソーラーシェアリング）という考え方がありますが、まだ市内ではやっている方はいらっしゃらない。農地については、まずは荒廃農地に建設していただけるように指導して、優良農地は農地のまま守って方向性です。農林課ともども検討し情報発信をしてゆきます。

【施策1について】

工藤委員

太陽光の買取価格が、九州電力などは買えなくなったと報道があり、当初の買取価格より低くなってきていますがこらへんはどうですか。

中部電力笹平委員

需要と供給とのバランスがあって、需要より発電が多くなると制御しきれなくなります。再生可能エネルギーによる電力を購入させていただいて、そこにかかった費用は国の決まりで皆さんの電気料金に跳ね返っていつているんです。あまり高くなってしまうのも困るので抑えています。

【施策1について】

中澤委員

自宅で太陽光発電を付けていますが、一年を通してかなり発電しています。ただし蓄電池がないので余った分は売電しています。中部電力さんも大きな蓄電器を持ったらいかがでしょう。

中部電力笹平委員

蓄電池については、まだ技術開発出来ていないです。

【スマートメーター】

新田委員

スマートメーターの普及状況はどうですか。

中部電力笹平委員

事業所には本格的についてきています。

新田委員

一般家庭にスマートメーターがついた場合、屋内の各機器と繋げる費用はどうなりますか。

中部電力笹平委員

屋内の機器との接続はお客様の方で対応いただいています。HEMSなどを扱っていらっしゃる会社さんへご相談いただくようになると思います。

宮原副会長

今年、須坂市さんでスマートメーターをモデル的に設置すると聞いていまして、HEMSも今度個人的に購入して取り付けるといように聞いています。便利に使うためにはHEMSのような機具までは中部電力さんでくれるわけではないのですか。

中部電力は通信機能およびシステムなどの検証を目的として、26年10月より一部地域において、一般家庭を対象に約1万2,500台のスマートメーターの設置を開始した。設置対象地域は、愛知県春日井市・豊橋市、静岡県浜松市、三重県四日市市、岐阜県飛騨市、長野県須坂市の一部。

ヘムス：HEMS (Home Energy Management System)
家庭内のエネルギー監理システム

中部電力笹平委員

はい。そうです。

【施策15について】

新田委員

I S O、エコアクション21取得は、今年度は4件ではなく5件ではないでしょう

か。今年はまた4月から始めます。やりたい事業者の方おられましたら、商工観光課をお願いします。

赤川

取得件数については、この表では12月時点の数字ですが、確認します。

【施策 24 について】

新田委員

高断熱住宅 日本の住宅は断熱性がない。寒いと灯油を使うなど資源を使ってしまうので、省エネのためにも行政としても訴えて頂きたい。住宅エコポイント制度も引き続き継続されますので、宜しくお願いいたします。

【施策 32-2 について】

新田委員

燃料電池自動車 東信ジャーナルにも載せておりますが、水素エネルギーがEVよりいいのはガソリンと同じように長距離を走るということです。車は高いですが水素ステーションが建設されないと普及しない。水素エネルギーというのは車の他に、バイク、バス、フォークリフトなどにも使えます。日本は資源がないので、水素を作り出す技術開発が進めば有力な資源輸出力になる。水素エネルギーは自然の資源から作ることが出来るし、太陽光からもバイオマスからも廃棄物の処理からも出来ます。これからそういう時代がくるのではないかと夢のある話なので宣伝して頂きたい。水素について、市民のみなさんにどのように周知されていきますか。

塚田市民課長

水素自動車についてはまだまだ高価格であり、情報収集の段階です。ただし電気自動車につきましては長野県でインフラ整備ビジョンができて、市内には8台充電ステーションを作る目標で、最初につけた所が道の駅雷電くるみの里で、次に中央公民館、海野宿「うんのわ」となります。「うんのわ」ですが、JTBさんが設置していただけるという事です。電気自動車については、国の補助金、自動車メーカーの支援があり、実現したと思っております。水素自動車についてはもう少し情報をしっかりと入れて対応して行きたいと思っております。お願いします。

宮原副会長

水素自動車はトヨタが特許を取得した中で段々水素自動車が広まっていくのではないかと思います。航続距離等、電気自動車より優れているということで電気自動車とあわせて水素のスタンドを作っていかなければならない状況に今後なっていくのかと思いますが、県の方針はどうか。

赤川

長野県はまだ動いていないです。

塚田市民課長

整備するにも財政支援の後押しがないと難しいです。電気自動車も、急速充電器は工事費込みで 500 万円（中央公民館の場合は蓄電池内蔵型のため 1,000 万円）くらいかかってしまいますが、ほとんど全額支援があり、また維持管理費も 8 年間（法定耐用年数）支援があるということで設置に踏み切ることが出来ました。全額市の負担となりますと論議が出てしまうと思います。

新田委員

松本の浄化センターは発電したもので水素をつくっています。水素は役に立ちます。日本は資源がないので寂しいので。希望を市民のみなさんに伝えたい。

長野県松本市は、下水処理場に設置した燃料電池で発電した電力の売電を 2015 年から相次いで始める。再生可能エネルギーによる電力の固定価格買取制度で売電する。メタンガスから取り出した水素を使って燃料電池で発電する。両島浄化センターに同 300kW の燃料電池システムを導入する。12 月に試運転を始め、15 年 1 月から売電する計画。

【施策 52 について】

中澤委員

森林の件で PM2.5 を吸収してなおかつ成長も早い木があるので、例えば保育園や老人ホームなどの西側に植えて、大きくなったら薪にできる。子供に良いとなると転入が増え、少子化対策も出来て良い。

東信森林管理署郷原委員

PM2.5 を吸収する木については、情報を集めたいと思います。

取り組んでいるのは、間伐です。私どもは山の奥の国有林の森林整備を進めていますが、どれだけ予算をかけていかれるかで、二酸化炭素の吸収につながるかと

思います。そういうところから薪の供給が出来ると思います。ストーブでアカマツを使うと火力が強いとありましたがその通りですヤニがあつて強いです。カラマツ、ナラ、桜があり、供給できると思います。

木質バイオマス発電の燃料は「すえ木」というまったく使えないもの（山に放置されているもの）です。塩尻でF・パワーというバイオマス発電が稼働します。需要は高まっております。間伐をするにも捨てるところはないということです。

信州 F-POWER プロジェクト

長野県、塩尻市および、征矢野建材株式会社が、東京大学や信州大学との産学連携により、林業再生や循環型地域社会の形成、地域の活性化を図る総合的な森林バイオマス資源活用事業です。

森林資源を原料とした木質バイオマス発電施設を整備することで、化石燃料に依存しない環境負荷の少ない循環型地域社会の形成を目指します。

森委員

その件で2月にNHKで特集がやっていました。小さいバイオマス発電所だといいですね。山から木を持ってくるのが大変ですよ。

NHK総合テレビクローズアップ現代 2015年2月17日（火）
放送「急増！バイオマス発電～資源争奪戦の行方～」

新田委員

「里山資本主義」オーストリアでは石油を輸入していたわけですが、財政が悪化していて、森林エネルギーに転換した。東御市も森林の活用をして、若い人の働き口にもなるようにして欲しい。この会議は温暖化に関わる協議会ではあるのですが、働き口が増えれば、市全体の暮らしの貢献にもなる。

【施策41について】

森委員

駅前道路整備について教えてください。

赤川

南口は、建設費に国から補助金をもらって整備をした関係で、毎年利用状況を調査して国に報告しています。

宮原副会長

駅まで車で来て、途中から電車を利用できるように整備しているところです（パークアンドライド）。公共交通機関を利用して目的地まで行きましょう、ということですね。

森委員

それで車の走行距離を減らすということですね。

【施策 57 について】

森委員

グリーン購入で、市役所等で使っているトイレットペーパーは再生紙でしょうか。

赤川

市役所のトイレットペーパーがグリーン購入かは、確認します。紙などの事務用品はグリーン購入です。

森委員

トイレットペーパーも考えていただけたらもっと良くなると思うのでよろしく願いいたします。公民館やコミュニティーセンターや保育園もお願いします。

【施策 22 について】

工藤委員

学校給食での地元農産物の利用で、市内産の割合を増やすということはなにかされていますか。

赤川

確かに実績はここ数年のものと比べますと増えていなく横ばい状態です。メインは食育という扱いになりますので、温暖化というよりは学校・保育園給食への農産物供給の情報交換会や食育の会議は、福祉課健康増進係で推進をしております。北御牧小学校の給食室も新しくなりまして、JAさんなども協力してもっと市内の野菜が子供たちに届くように活動して頂いています。

森委員

家のそばできゅうりを作っている人がいますが、形の良いのは農協や産直で、それより曲がった物は学校給食ですが、もっと曲がった物を私がもらうのですが、

曲がったものでも学校給食で使ってもいいのではないですか。白菜でもじゃがいもでもなんでも形が悪くても使いましょうと食育の会議で話し合ってもらいたい。

塚田市民課長

温暖化対策庁内会議もございますので、貴重なご意見なので担当課にも伝えまして、どのように盛り込んでいくか検討したいと思います。よろしくお願いします。

佐藤委員

東部地区のお米は市内産を使っていない。長年、農協とおして購入している米でどこのお米かわからないということですが、北御牧地区は生産者の方と契約して市内産（八重原米）のようです。コストのこともありますが、東部地区も市内産になるようにお願いします。

工藤委員

八重原米はブランド米なのでコスト高だったり、市内産野菜は供給量が足りないといったことがあるかもしれませんが、「市内産米給食」を宣伝にしたら、子育て世代の誘致になり、人口増につながると思う。

【施策 23 について】

荻原委員

施策 22 の学校給食の地産地消と施策 23 のフードマイレージは関連する施策だが、なぜフードマイレージの方だけ「当面導入の見込みがない施策」という取扱いになっているのか。

赤川

もっとも理想的なフードマイレージの導入は、学校給食の献立表に、カロリー表示と同じように、フードマイレージのキロメートル（数字が少なければ少ないほど地産地消）を載せることかと思いますが、給食室の現場で、栄養士さんが毎日の食物の売買のやり取り、栄養バランスへの考慮等の中で、そこまでやるのは難しいということがあるのかと思います。

荻原委員

どこから仕入れているかわかっているのだから、できると思います。子供たちにカリフォルニアのオレンジだよ、中屋敷の巨峰だよ、と伝えることは出来ると思います。伝えられないと寂しい。

赤川

委員のおっしゃるとおりで、毎日は無理でも、例えばある日の給食を取り上げて、全校集会などで栄養士さんが子供たちにPRしていくことは出来ると思います。学校へ伝えたいと思います。ありがとうございます。

中澤委員

事務局の方がすべてを把握するということは無理なことなので、給食の事であれば給食の担当者の方に来て頂いて、要望をしたり内情をお伺いしたりしたい。

塚田市民課長

今、いろいろ出していただいて、なるほどと思うことがたくさんありまして、よく整理して、庁内会議のあり方だとか、担当課から簡単な説明書を提出してもらうなど、仕組みをもう少し整理させて頂いてやって行きたいと思います。

【施策 16 について】

工藤委員

サマータイム導入は、日本全体で考えることで、市独自では難しい。

【施策 1 について】

日信工業(株)関係委員

鞍掛に取得した工業用地ですが、8 万平米の土地に 3 メガワットのソーラーパネルを検討したこともあった。しかし実現せず、このたびミマキエンジニアリングさんに転売してしまった。

また、農地の上にソーラーパネルは作れないと農業委員さんに言われ、強引に宅地に転用してソーラーパネルを作ったという話も聞いた。さっきの話だと長い足をつければ農地でもソーラーパネルを付けられるということですか。

赤川

おそらく、規制緩和する前の話なのだと思います。今は、太陽光パネルの架台の足を長くして、その下で農作業をする計画にすれば、農地の一時転用で通ります（ソーラーシェアリング）。うまくいけば農業と売電収益、両方からお金が入ってくる制度かなと思います。

【施策 52 について】

日信工業(株)関係委員

里山保全ということで、島川原区の方と日信工業の共同で、東電さんの近くの山

に桜の苗木を植えて草取りなどしまして、ベンチを置いて休めるようにしています。ただ、鹿が出まして皮を食べられ枯れてしまったりして困っていますが、対策をして、引き続き島川原さんと一緒に環境活動をしていきたいと思っております。

【都市ガスについて】

長野都市ガス梅垣委員

灯油よりガスを使っていただくと二酸化炭素削減につながると考えております。また、区長さんで都市ガスの引き込みをお考えでしたら伺いますのでよろしくお願いします。

また、プロパンガスと異なり、都市ガスは埋設管により各施設へ供給していますが、地震にも強くなっています。平成26年11月22日発生の長野県北部地震の時にも大きなガス漏れはなく、小規模な箇所が4~5箇所ありましたが、当日復旧しました。

宮原副会長

ガス管の引き込みは使用者負担ですか。電力はタダで、水道は料金がかかるのですが。

長野都市ガス梅垣委員

67,100 円を超えた分はお客様負担です。まとまったお客様がいらっしゃれば計画をして本管を整えることは可能です。

宮原副会長

市内ではどこの地域の方たちが利用されていますか。

森委員

国道前後の限られた地区だけですよね。

宮原副会長

他の地域に本管を伸ばすことはしないのでしょうか。坂だったりして普及出来なかったのでしょうか。

長野都市ガス梅垣委員

元々長野県企業局のガス事業でした。まとまったお客様の需要を確認してこな

かった背景があるかもしれません。

森委員

プロパンと都市ガスどちらが環境に良いのですか。

長野都市ガス梅垣委員

勉強不足です。天然ガス（LNG）であれば、最も二酸化炭素排出量が少ないです。

【節電について】

中部電力笹平委員

この場を借りて、この前の送電線の影響での停電（平成 27 年 3 月 2 日）がございまして大変ご迷惑をおかけいたしました。申し訳ありません。改めまして環境教育に勤めてまいります。

情報提供です。この冬も出来る限りの範囲の節電をお願いしております。

2 月 23 日までの中部電力関内の総数です。

最大電力 3 日平均 23,040,000 k W、1 点最大 23,240,000 k W

去年は、3 日平均 23,090,000 k W、1 点MAX23,650,000 k Wでした。

昨年より節電出来ました。ご協力ありがとうございます。

【施策 52 について】

郷原委員

里山の森林整備の件で農林課も来てもらって市有林の森林整備など、今の状況をお話していただけたらと思います。

また、施策 52.間伐 70ha は国有林の間伐面積の数字が入っていないとすれば、国有林のデータも提供いたしますので言ってください。

赤川

国有林の数字は入っていないと思います。ありがとうございます。

5. その他

・エコマネジメント長野について（中澤委員）

長野県は、ISO14001、エコアクション 21、エコマネジメント長野と、3 種類の環境マネジメントシステムを順番にやってきました。3 種類の違いは、まずはお金です。ISO14001 は一番高い。ただ、世界共通の規格ですので海外に工場を作っている会社は必要です。東御市はISO14001をやっているんですよね。

宮原副会長

東御市はISO14001 ですが、今は自己適合宣言をしたのでお金はそんなにかかっていないですね。ただ、ISOは行政には向かないシステムですね。エコマネジメント長野はISO14001 とエコアクション21 の良いところを取りをしたと聞いていますが、東御市でも導入すればいいのかもしれませんが、市町村でも出来るのでしょうか。

塚田市民課長

東御市のISO14001 も、お恥ずかしい話ですが自己適用宣言を機にかなりゆるくなってしまった。

エコマネジメント長野については、試作ですが、ISOとエコアクションとエコマネを比較したものを作ってみたところです。引き続き研究をさせていただきたい。

・ **第二次東御市環境基本計画策定について（勝山課長補佐）**

勝山生活環境係長

環境基本計画は18年度から27年度の10カ年計画がありますが、計画期間の満了に伴い27年度に新しく第二次環境基本計画を作成することになります。28年度から10カ年の計画です。第二次計画ではエネルギーの自給自足を大きく取り上げていきたいと思っております。来年度、環境市民会議に提言をいただきながら環境審議会に諮問答申の上策定していく予定でございます。この会議の皆様にも進捗状況を報告させていただくつもりでございますので、よろしくお願いいたします。